

〔女子決勝〕

昭和学院中学校

(市川・浦安)

$$51 \left\{ \begin{array}{l} 14-12 \\ 7-14 \\ 14-5 \\ 16-16 \end{array} \right\} 47$$

市川市立第三
中学校

(市川・浦安)

【評】

第1シードの昭和学院と準決勝の接戦を勝ち上がってきた市川三中との女子決勝戦。両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。1Q、昭和学院は#5月松のシュートで先制し。その後も#5月松を中心にオフェンスを展開する。対する市川三中は#4武藤のゴール下やミドルシュートで応戦する。互いに厳しいディフェンスを展開する中、限られたチャンスをものにして加点し、14-12で1Qを終える。2Q、市川三中は#5和田のミドルで得点し序盤に追いつく。対して、昭和学院は引き続き#5月松を中心に攻めるが、シュートが入らない時間帯が続く。その間に市川三中は#18増田や#4武藤のドライブ、#8牧野の1ON1などで着実に得点を重ね、一步抜け出す形に。前半を21-26で折り返す。3Q、昭和学院は#4藤原のドライブや#5月松のシュートで連続して得点し流れをつかみかけるが、市川三中も#4武藤や#8牧野のドライブや速攻で応戦し、一進一退の攻防が続く。中盤、昭和学院はプレッシャーを強めると、市川三中が攻めあぐねる時間帯が続く、その間に昭和学院は#4藤原の3Pや#5月松、#13石井のバスケットカウントで逆転に成功する。4Q序盤、市川三中は#4武藤のバスケットカウントや#6米澤、#8牧野のゴール下で詰め寄るが、昭和学院も#4藤原の3Pや#5月松のシュートで応戦し、流れを渡さない。その後は互いに粘り強いディフェンスで対抗し、膠着状態が続く。終盤、市川三中は#4武藤のドライブや#5和田のゴール下で何とか食らいついていくが、昭和学院は#4藤原がファウルをもらい、フリースローで着実に得点を重ねていくことで点差が縮まらない。そのまま昭和学院が最後まで試合をコントロールし、勝利を収めた。両者の健闘を心より讃えた。